

び地域と学校の連携を促進するとともに、技術指導面や精神面における教員の負担軽減を図ることを目的としている。

配置については、文化系、運動系を問わず、すべての部活動を対象とし、平成28年度は、10校10種目を選定して実施することとしている。

○コミュニティ・スクール推進事業費
現在進めている学校再編を教育環境の充実の機会ととらえ、学校と地域との新たな関係を構築していくため、地域住民や保護者が一定の権限と責任をもって、知恵を出し合い、協働して学校の運営に参画し、子供の豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校」の実現に取り組むものである。

導入初年度は、4月1日に開校する予定の五稜郭中学校において導入し、運営協議会の骨格づくりに重点を置き、学校運営協議会が主体となって推し進める特色ある学校づくりの具体的な活動の企画・運営につなげる方向で進めていく。

委員間の協議

議案第1号

・ 全体的に収支均衡のとれた予算編成になっている。
・ 学力向上に関して応分の予算がついていることについて評価をしている。
などの理由で賛成。

経済建設分科会

議案27件を審査

主な論点・疑問点等

議案第1号 平成28年度函館市一般会

計予算

○ヤングファミリー住まいりんぐ支援補助金

事業対象拡大の妥当性という観点から、

・ 対象地区拡大の理由

○空家等活用促進補助金

補助金支出の適法性という観点から、

・ 具体的内容

○子育て世帯空家等改修事業補助金

空家対策にもなり、また、子育て世帯の支援にもなるのではないかとという観点から、

・ 事業の内容と条件

○中心市街地活性化基本計画推進費

・ 事業の効果と財源の妥当性

主な理事者の説明

○ヤングファミリー住まいりんぐ支援補助金
民間賃貸住宅に居住する子育て世帯に対し家賃補助を行うことを通じて、補助対象区域内の定住人口の増加策として取り組んできたところだが、空家を有効活用し、周辺的生活環境へ悪影響を及ぼすおそれのある特定空家の発生抑制にもつながる施策であることから、現在、対象地区としている29町から、西部地区と中央部地区の51町に拡大し、街なかへの居住と空家対策を進めていこうとするものである。

○空家等活用促進補助金

西部地区と中央部地区にある空家の解体費を補助するものであり、地方自治法や「函館市補助金等交付規則」に基づき、事業の公益性が求められるところだが、市としては、「危険な空家もたらず周辺的生活環境への悪影響を回避すること」に公益性があるものと考えており、対象地区を限定して補助することは法令上問題ないと考えている。

まずは特に危険な空家が集中している2地区から取り組みを進め、それ以外の地区については、今後、見直しの時点において、方向性について検討していかなければならぬと考えている。

また、跡地の利用促進については、現在空き地になっている状態のものも含めて、今後、支援の方法などについて検討していきたい。

○子育て世帯空家等改修事業補助金

空家の活用や子育て世帯の街なか居住を促進し、地域の活性化を図ることを目的とし、西部地区および中央部地区内にある空家となっている中古住宅を子育て世帯が取得してリフォームする場合に、その費用の一部を補助しようとするものである。

この補助事業等により取得し、または効用の増加した財産については、少なくとも「函館市補助金等交付規則運用方針」で定める10年間は居住・使用していかねばならないこととなる。

○中心市街地活性化基本計画推進費

函館駅前若松地区第一種市街地再開発ビルにおける市が取得した保留床と居住に供する保留床の価格の違いについて、※階層別の効用比、また居住に供する部分以外については、単価を出すに当たって※収益還元法という方法や用途別の効用比などから一般的に価格が異なると考えているが、今回市が取得した保留床についてはそのような効用比に加え、実際の近隣の取引価格や経済状況など様々な点を勘案して算出された不動産鑑定士による調査報告を参考にしており、適正な価格であると考えている。

はこだてみらい館、はこだてキッズプラザのコンテンツの整備事業費としては

およそ3億6千万円、運営費としてはおよそ1億3千万円を予定しており、コンテンツの更新については、今後運営していくにあたって、お客様の声を聞きながら、適宜していきたいと考えている。

委員間の協議

議案第1号

○空家等対策推進費

・ 空家に対する補助金等について、対象区域を広げたり、また、策定作業を進めている「函館市空家等対策計画」の5年間の中で見直しの時期もあるとのこと、よしとしたい。

・ 以前にも西部地区の空家解体補助があったが、そのときより範囲を広げており、まだまだ需要があるのではないかと思うので、見守っていきたい。

○中心市街地活性化基本計画推進費

・ 設備の入れかえなどで今後どのくらい金額がかかっていくのか気になるところではあるが、まずは運営をしていただきたい。

・ 保留床については、確かに高いと思うが、中心市街地活性化のためには仕方ない。

・ 今後を見たい。
などの理由で賛成。

民生分科会

議案24件を審査

主な論点・疑問点等

議案第1号 平成28年度函館市一般会

計予算

○生活困窮者自立支援対策事業費

新規事業部分の必要性を確認するとの観点から、
・ 事業の目的や内容について

※階層別の効用比…建物の階層ごとの快適性・収益性等による効用の比較。

※収益還元法…物件が将来生み出す収益力に基づいて不動産の価格を決定する方法。